

Wish 【ウィッシュ】

No. 64

2022. 1 【年4回発行】

私たちは「ワーカーズ・コレクティブ」で起業しています

ワーカーズ・コレクティブとは、生活者の視点から地域に必要な「もの」や「サービス」を市民事業として事業化し、全員が出資・経営・労働する働き方です。

知る機会や経験を増やして
括りのない社会に

interview

北 美鶴 さん

たすけあいワーカーズ さくらんぼ

札幌市南区真駒内南町1丁目7-3

TEL 011-555-7871 〈2004年設立・会員10名〉

たすけあい事業をはじめ、障がい福祉サービスや介護保険事業を行っているさくらんぼ。新会員の北さんに、ワーカーズ・コレクティブの働き方や福祉事業についてフレッシュなお話を聞きました。



きたみつる 趣味は、つまみ細工やレジンなどのハンドメイド。いつも誰かの顔を思い浮かべて作ります

入会してから資格を取りました！

子どもたちが大きくなったので何か仕事を、と探し始めた時にさくらんぼの募集を知りました。生活クラブの支部活動を続けながら仕事ができるかを相談したところ、要望を受け入れてもらえ入会を決めました。

仕事をするには介護の資格が必要でした。まず、収入をすぐ得られるように短期間で取得できるガイドヘルパーの資格を取りました。その後も勉強を続けて、入会1年後には介護初任者研修の資格を取得しました。

さくらんぼは、アットホーム

介護初任者研修中、他の介護施設の方から職場での悩みを聞く機会が多くありました。その度、自分はさくらんぼで良かったなあと思いました。さくらんぼは事務所内での情報共有がしっかりしているため、利用者さんを理解して



外出支援のお散歩で、運動不足も解消！

ケアすることがができます。機械的な仕事ではなく、福祉の基本的な考えやたすけあう気持ちを大切にしていると感じられます。

また、障がい福祉サービスの移動

支援をしていてうれしく感じるのは、利用者さんの笑顔を見た時や、困った顔や悲しい表情の原因がわかり解決した時です。私自身も、利用者さんと一緒に過ごすことで穏やかな気持ちになれます。

たすけあう気持ちを大切に

息子には食物アレルギーがありましたが、小さい頃からまわりの友だちやその親御さん達が理解を示し、自然と受け入れてくれました。この体験があったから、自分も福祉に関してスムーズに受け入れることができたように思います。福祉においては、もっと高齢者や障がい者のことを知ってもらい、レッテルを貼ったりせず、括りのない社会になってほしいです。

個人のライフスタイルにあったワーカーズの働き方は、主婦にとってとてもいい働き方だと思います。この働き方を世代交代も考えながら継続させていきたい。そのためには、若い人の働く気持ちに目を向けることが必要です。家計の助けになるため収入を得たい人と呼ばひ込めるだけの賃金を確保することと、たすけあいの思いや自分のできることを提供したい気持ちのバランスが取れるといいと思います。さくらんぼでは、メンバーから5年先の展望などを聞き取っていて安心して働くことができます。もっとワーカーズの働き方を世間に知ってもらい、この働き方を選べるようになるといいですね。

【取材/嶋・綿谷】

理事会より

ワーカーズ・コレクティブが増えれば、地域が豊かになる！
「労働者協同組合法」法制化フォーラムを開催

生活クラブ北海道、市民ネットワーク、ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会が共催し、オンラインにて開催しました。ワーカーズ・コレクティブ4団体の実践報告（右）と、労働者協同組合法の成立と法の説明を行いました。生活クラブ運動から誕生したワーカーズ・コレクティブ運動の経緯、法の目的として「出資・意見反映・労働の従事の3原則」「多様な就労の創出と地域ニーズに応える



9/16. 59名がオンライン参加

非営利市民事業を行うことで、持続可能で活力ある地域社会の実現に資する」、他法人との比較、今後の展望として新自由主義の競争のしくみから協同組合原則の助け合い・連帯のしくみへ転換することが、生きづらさの解決へつなぐと結びました。

ー 協同労働が切り拓く未来 ー

「労働者協同組合法」法制化記念フォーラム

in 北海道

大学教授や市民活動団体・個人、協同組合ネット北海道(8団体)、ワーカーズコープ センター事業団北海道本部と北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会からなる法制化記念フォーラム実行委員会が主催。協同労働の周知と拡がりを目指す。道内各自治体や市民活動団体・個人へ呼びかけました。

法の説明や実践報告はもちろん、全国組織のWNJ、ワーカーズコープ連合会代表の対談など、北海道から全国へ発信の機会となりました。法の成立以降、協同労働を実践してきた全国組織の代表対談が行われ、協同労働が創り出す社会の展望として多様性や異なる人同士が混ざり合うことが可能性を生み、働く場そのものがコミュニティであるなど語り合いました。



10/17. 100名がオンライン参加

起業カフェへ
どうぞ！

「これから何ができるか考えてみたい」「ワーカーズってなあに？」という方のために、起業カフェを開催しています。開催日以外でも問い合わせや来所に対応いたします。お気軽にお立ち寄りください。

開催日時

1/27・2/24・3/31

木曜日 14:00～16:00

会場

北海道ワーカーズ・コレクティブ
連絡協議会

参加無料

プレゼント付き！
クイズ札幌市南区の子育て支援ワーカーズの
名前は？（ヒントはP2-3）

① くるりん ② ぐるんぱ ③ どんぱ

正解者の中から抽選で2名様に、『社会運動～労働者協同組合法を知る』をプレゼント！

応募方法

FAXまたはメールで、名前・住所・電話番号・クイズの答え・ワーカーズの方は所属名を、下記の北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会まで送ってください。締切りは、1月末日。

■発行 / 特定非営利活動法人 北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会

〒060-0041 札幌市中央区大通東2丁目15-1 サラサビル4階 A号室

☎ 011-596-0650 FAX 011-596-0651

Email wco28@athena.ocn.ne.jp

http://hokkaido-workers.org

■発行責任 / 齊藤 佳代子 編集責任 / 理事会 制作 / ブランズEPO

■年4回発行 年間購読料 / 1000円

業種	団体数
食	7
福祉	9
子育て	12
学童	2
業務請負	2
リサイクルと環境雑貨&カフェ	1
編集・事務	1

1986年に設立。34団体約500名が加入しています。